2025 年度実績

（発表）

1）石巻靖弘、樽井静香、松浦秀和、吉岡奈津恵、生島繁樹：PFM における薬剤師の関わりについて，第 63 回全国自治体病院学会 in 群馬, 2025.10.30-2025.10.31(高崎市)

2）堀智貴、山本和宏、青井博志、小泉祐介、黒松誠、福井愛子、岡本広世、平田敦士、新森健太郎、今中宥季、南波未悠、北村俊介、中西啓祐、對馬英雄、矢野育子、守屋圭、松井勝、生島繁樹，アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法時の蛋白尿に対するミネラルコルチコイド受容体拮抗薬の予防効果，第 35 回日本医療薬学会年会，2025.11.22-2025.11.24（神戸市）【優秀演題賞受賞】

3）安田真依、三宅純子、松浦秀和、生島繁樹，抗菌スペクトラムを考慮した抗菌薬使用状況の調査，第 35 回日本医療薬学会年会, 2025.11.22-2024.11.24（神戸市）

4）松井優奈、堀智貴、尾崎智規、吉岡奈津恵、生島繁樹，イリノテカン誘発の構語障害に対して抗コリン薬の予防投与により治療継続し得た 1 症例，第 35 回日本医療薬学会年会, 2025.11.22-2024.11.24（神戸市）

5）濱咲萌，急性期から一般病棟まで繋ぐ ICU 薬剤師の実践と課題，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

6）大西智貴、濱咲萌、尾崎智規、石巻靖弘、生島繁樹，手書き処方箋運用に対する課題抽出と薬剤部員の意識調査，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会，2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

7）川部真実、堀智貴、尾崎智規、吉岡奈津恵、生島繁樹，化学療法における B 型肝炎再活性化対策の有効性の検討，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会，2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

8）澤田智佳子、堀智貴、牧浦耕平、吉岡奈津恵、生島繁樹，パクリタキセル治療を受けた婦人科悪性腫瘍患者におけるホスネツピタントの過敏反応予防効果の検証，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

9）髙田和彦、川部真実、澤田智佳子、藤野侑美、川﨑尚子、尾崎智規、石巻靖弘、吉岡奈津恵、生島繁樹，調剤における小児用量参考資料の有効性に関する検証，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

10）藤野侑美、西澤英之、橋本佳之、吉岡奈津恵、松浦秀和、生島繁樹，呼吸器外科術後 IV-PCA におけるフェンタニルとモルヒネ塩酸塩の副作用発現及び疼痛コントロールの比較検討，第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2026.2.14-2026.2.15（大阪市）

11）生島繁樹，炎症性腸疾患（以下 IBD と略）在宅自己注射導入時の取り組みの重要性を考える,日本医療マネジメント第 20 回奈良支部学術学会, 2026.2.21（奈良市）

12）酒井直子、樽井静香、松浦秀和、吉岡奈津恵、石巻靖弘、生島繁樹，マネジメント学会新電子カルテと連携した持参薬管理の構築について，日本医療マネジメント第 20 回奈良支部学術学会, 2026.2.21（奈良市）

13）堀智貴、山本和宏、青井博志、小泉祐介、黒松誠、福井愛子、岡本広世、平田敦士、新森健太郎、今中宥季、南波未悠、北村俊介、中西啓祐、對馬英雄、矢野育子、守屋圭、松井勝、生島繁樹, 肝細胞患者におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の蛋白尿に対する SGLT2 阻害薬の予防効果, 日本臨床腫瘍薬学会学術集会 2026, 2026.3.7-2026.3.8（福岡市）

14）濱咲萌, 疑義照会分析に基づく災害時手書き処方箋の安全対策、教育訓練からマニュアル・処方箋様式改定への提言, 第 31 回日本災害医学会総会学術集会, 2026.3.20（新潟市）

（論文）

1）Tomoki Hori, Kazuhiro Yamamoto, Tomoaki Nakagawa, Rinako Nakagawa, Masami Okayama, Tamika Sudou, Moe Hamasaki, Mai Yasuda, Shinya Kobayashi, Fumihiko Nakamura, Hideo Yagi, Yumi Kitahiro, Shigeki Ikushima, Ikuko Yano. Comparative inhibitory effects of bepotastine and diphenhydramine on rituximab-induced infusion reactions, Int J Hematol. 122(3),413-420 (2025)

2）Tomoki Hori, Kazuhiro Yamamoto, Takefumi Ito, Shigeki Ikushima, Tomohiro Omura, Ikuko Yano. Neutrophil-to-Lymphocyte ratio affects the impact of proton pump inhibitors on efficacy of immune checkpoint inhibitors in patients with non-small-cell lung cancer, Int J Clin Oncol. 30(11),2266-2276 (2025)

3）Daisuke Kitagawa, Taito Kitano, Takehito Kasamatsu, Naoyuki Shiraishi, Mai Yasuda, Mai Okada, Soma Suzuki, Madoka Sekine, Ryo Yamanishi, Ayu Mukai, Ritsuki Uejima, Yuki Suzuki, Akiyo Nakano, Ryuichi Nakano, Hisakazu Yano, Fumihiko Nakamura, and Koichi Maeda. Impact of multiplex polymerase chain reaction testing in patients with bacteremia, Microbiology spectrum. 2025 Nov 04;13(11);e0198025.

4）堀 智貴、山本 和宏、中逵 穂、牧浦 耕平、吉岡 奈津恵、青木 勝也、生島 繁樹. ペムブロリズマブ+レンバチニブ療法開始後にサイトカイン放出症候群が疑われる症例に対するステロイド早期治療により重篤化を回避した 1 例, 日本病院薬剤師会雑誌. 61(8),836-841 (2025)

(講演)

1） 生島繁樹：Bio 製剤の皮下注射指導について, IBD 診療における他職種チーム～第 3 回奈良県総合医療センターの取り組み 2025～, 2025.6.18 (奈良市、奈良県総合医療センター医療専門職教育研修センター)

2） 生島繁樹：薬剤師エッセンス～糖尿病ケアと褥瘡管理の視点～, 病院薬学全国 Web 研修会, 2025.8.20 (WEB)

3）生島繁樹：薬剤師の役割～抗生剤の役割～, 光製薬社内研修会, 2025.10.7 (奈良市、奈良

県コンベンションセンター）
4）生島繁樹：糖尿病薬物療法の今昔物語，奈良県糖尿病協会栄養支部会, 2025.10.9 (橿原市 奈良県総合福祉センター）
5）生島繁樹：薬剤師の褥瘡（じょくそう）への関わり，第 7 回かかりつけ薬剤師・薬局機能スキルアップセミナー, 2025.11.16 (橿原市）
6）堀　智貴：二重特異性抗体時代の院内治療マネジメント～導入前後の 5W1H を考える～, 2025.11.19 (講堂/主催中外製薬株式会社）
7）生島繁樹：「薬育～薬に関する正しい使用法や副作用を学ぶ」令和 7 年度　奈良県児童養護施設協議会　自立生活支援研修会, 202511.22 (橿原市）
8）酒井直子：当院における薬剤部業務内容と役割　JCR ファーマ社内講演会, 2026.2.27 (奈良県コンベンションセンター）
9）川﨑尚子：GH 領域における薬剤選択支援　JCR ファーマ社内講演会, 2026.2.27（奈良県コンベンションセンター）

(院内研修会）
2）濱咲萌：薬剤使用について(救命センター新人看護師向け), 2025.4.14
2）堀　智貴：集学的がん治療勉強会,講堂, 2025.4.25
3）生島繁樹：薬剤部の役割とリスク管理，令和 5 年度臨床研修医実践講座，会議室 1, 2025.5.14
4）生島繁樹：安全な薬剤管理 バンビ研修，講堂, 2025.5.16
5）牧浦耕平：緩和ケアの基礎Ⅰ　疼痛緩和の薬物療法について バンビ研修, 2025.6.13
6）西澤英之：緩和ケアの基礎Ⅰ疼痛緩和の薬物療法について-術後疼痛編- バンビ研修, 2025.6.13
7）濱咲萌：手書き処方箋の書き方(救急科・集中治療部 Dr), 2025.7.29
8）濱咲萌：手書き処方箋の書き方(救急科・集中治療部 Dr), 2025.7.31
9）安田真依：風邪に抗菌薬は効くのか？薬剤耐性菌とは？, 2025 年度　院内感染対策講習会 WEB, 2025.8.1-2026.3.20
10）谷口優菜：「薬剤師介入症例紹介」，第 14 回がん化学療法薬薬連携研修会, 2025.7.18
11）橋本佳之：2025 年度第 2 回医療安全研修会①医薬品の安全使用のための研修「麻薬とハイリスク薬の安全管理について」, 2026.8.5
12）濱咲萌：手書き処方箋の書き方(救急科・集中治療部 Dr), 2025.8.6
13）尾崎智規：抗がん剤の副作用と上手なつきあい方，がんサロン講演会, 2025.8.19
14）中達穂：高血圧と腎臓とお薬について，腎臓病教室, 2025.8.19
15）児玉愛「感染症治療の考え方　抗菌薬について学ぶ」, 2025.8.24
16）安田真依：放射線科への治験講習会, 2025.10.29

17）樽井静香：持参薬の有効利用による医薬品購入費用削減事業について，職員提案制度 2 次審査(プレゼンテーション審査 ), 2025.11
18）中逵穂：体調不良のときに気をつけたいお薬の話，腎臓病教室, 2025.11.18
19）須藤多実香、尾崎智規、石巻靖弘、松尾英城 、生島繁樹：経口酸分泌抑制薬（PPI・P-CAB）フォーミュラリ導入による薬剤費の削減効果, 2025.11.29
20）樽井静香、高田和彦、谷口優菜、中逵穂、川﨑尚子、酒井直子、石巻靖弘：新電子カルテと連携した持参薬管理の構築について, QC サークル発表, 2026.3.4
21）橋本佳之：令和 7 年度糖尿病教室「災害時に向けた糖尿病薬管理の重要性」, 2026.3.11

(著書)
1）生島繁樹：がん化学療法に貢献する薬剤師を目指して，奈良県医師新報，p32-34,May Vol.880,2025
2) 生島繁樹：薬剤師としての視点,精神疾患と褥瘡, WOC Nursing,p42-49,Vol.13 No.6,2025, 医学出版
3) 堀 智貴：遠隔研修を通じて専門性を深化させる～施設内に認定・専門薬剤師がいない場合の勉強法～，月刊薬事 2026 年 1 月臨時増刊号，株式会社じほう
4) 堀 智貴：奈良県総合医療センターから南奈良総合医療センターへの薬剤師出向を経験して，奈良県病院薬剤師会会誌 57 号, 2026.3